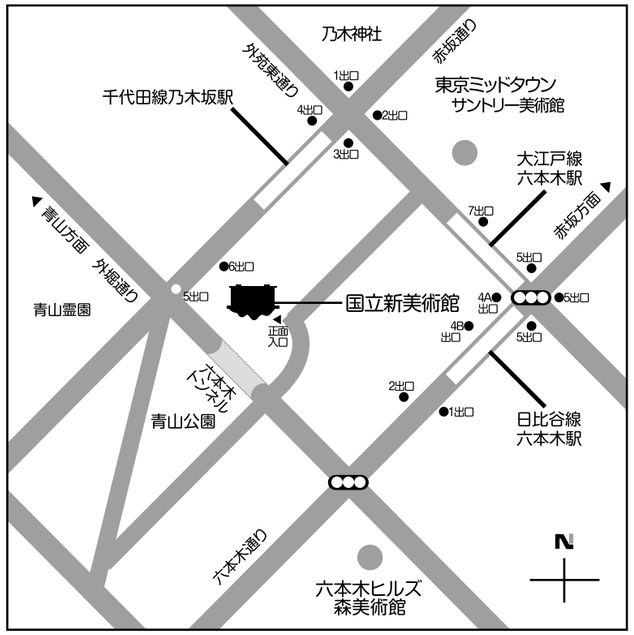


東京メトロ千代田線乃木坂駅　6　出口(美術館直結)
東京メトロ日比谷線六本木駅４Ａ出口(徒歩約５分)
都営地下鉄大江戸線六本木駅　7　出口(徒歩約４分)
※美術館に駐車場はありません。
〒106-8558　東京都港区六本木７-22-２
TEL 03(6812)9921(会期中のみ)

国立新美術館
へのアクセス

代表 目良丹崖 実行委員長・古谷春峰 実行委員 石川升心・福山行雲・小林幸子・坂東保枝・佐藤游翠
本年度展覧会委員(順不同・敬称略)・外部審査員

◎印＝本年度無鑑査鉄衡委員　☆印＝本年度無鑑査鉄衡委員
太字＝展覧会委員鉄衡委員
○印＝本年度公募審査員

◎華祥 ◎堀崎 ◎楢崎 天鶴
◎梶田 秦 大猷 越舟
◎目良 一松 美代 丹崖
◎吉田 ◎増子 ◎総洋 菁風
☆小林 ☆服部 大超 ◎満田 高橋 貴文 真琴 玄 ◎坂東 平澤 珏子 ◎福山 行雲 皆川 眉峯 安藤 房枝 紫峯 矢吹 順子 光風 ◎梶田 幹平 鎌田 志希 河合 菖汀 川津 松翠 川野 美智子 松平 長谷川雅峯 井口 綾秋 今井 洋琴 岡添 良子 藍亭 内田 晩湖 伊吹 秀雲 小川 奈巳 小林 梢紅 若松 麗穂 木村 岡村 山本 菁畑 加藤 貴峰 祥螢
◎水越 ◎杉浦 ◎黒田 ◎祥風 ◎堀 ◎櫛崎 ◎華祥 幽峰 華桂 静香 奥村 片根 芝雨 貝瀬 芳雨 鳩山 清泉 富永 柴田 石丸 雨虹 坂本 大野 幸子 高宮 純子 乾外 宮子 玲湖 児玉 玲子 神長 蘭径 平澤 珏子 中川 啓玉 関原十惠子 酒井 暁雨 北山 成子 伊藤美喜子 佐子 安藤 房枝 矢吹 順子 皆川 眉峯 井口 綾秋 今井 洋琴 岡添 良子 藍亭 内田 晩湖 伊吹 秀雲 小川 奈巳 小林 梢紅 若松 麗穂 木村 岡村 山本 菁畑 加藤 貴峰 祥螢
秦 大猷 越舟 鳥越 柏翠 豊田 露崎 田中 紫水 田宝 瑞峰 多田 江子 竹田加 竹下 明雪 武貞 墨仙 高梨 窓峰 高木 笙舟 高尾 彩園 鈴木 東海林 祥香 柴田 彩舟 佐藤 容齋 佐藤 香邨 櫻田 東紅 華峰 小杉 酒井 喜多村 香龍 風巻 奥村 鐘峰 小川 奈巳 良子 岡添 藍亭 内田 晩湖 伊吹 祥琴
梶田 越舟 大猷 秦 ◎梶田 幹平 鎌田 志希 河合 菖汀 川津 松翠 川野 美智子 松平 光風 ◎梶田 幹平 鎌田 志希 河合 菖汀 川津 松翠 川野 美智子 松平 長谷川雅峯 井口 綾秋 今井 洋琴 岡添 良子 藍亭 内田 晩湖 伊吹 祥琴
◎目良 一松 美代 丹崖 ◎吉田 ◎増子 ◎総洋 菁風 ☆小林 ☆服部 大超 ◎満田 高橋 貴文 真琴 玄 ◎坂東 平澤 珏子 中川 啓玉 関原十惠子 酒井 暁雨 北山 成子 伊藤美喜子 佐子 安藤 房枝 矢吹 順子 皆川 眉峯 井口 綾秋 今井 洋琴 岡添 良子 藍亭 内田 晩湖 伊吹 祥琴
◎華祥 ◎堀崎 ◎楢崎 天鶴 ◎梶田 秦 大猷 越舟 ◎水越 ◎杉浦 ◎黒田 ◎祥風 ◎堀 ◎櫛崎 ◎華祥 幽峰 華桂 静香 奥村 片根 芝雨 貝瀬 芳雨 鳩山 清泉 富永 柴田 石丸 雨虹 坂本 大野 幸子 高宮 純子 乾外 宮子 玲湖 児玉 玲子 神長 蘭径 平澤 珏子 中川 啓玉 関原十惠子 酒井 暁雨 北山 成子 伊藤美喜子 佐子 安藤 房枝 矢吹 順子 皆川 眉峯 井口 綾秋 今井 洋琴 岡添 良子 藍亭 内田 晩湖 伊吹 祥琴

小林 桃峯 加藤 祥螢 小林 多峰 松坂 素亭 石橋紀代子 長澤 光遥 長澤 飯峰 小林 澄佳 赤多 桃峯 小林 多峰 松坂 素亭 石橋紀代子 長澤 光遥 長澤 飯峰 小林 澄佳
秋月 惠美 八峠 華紅 森 春畝 秋月 惠美 八峠 華紅 森 春畝
中川 英雪 中川 英雪
宮原 良子 嵯峨 帯琳 吉田 惠利子 宮原 良子 嵯峨 帯琳 吉田 惠利子
飯田 茂美 飯田 茂美
柴原 彩香 柴原 彩香
福原 瑞鳳 福原 瑞鳳
高橋 美江 高橋 美江
萩原 良紅 萩原 良紅
大家 春雪 大家 春雪
池田 麗峰 池田 麗峰
和泉 宵鮮 和泉 宵鮮
小林 桃峯 加藤 祥螢 小林 多峰 松坂 素亭 石橋紀代子 長澤 光遥 長澤 飯峰 小林 澄佳 赤多 桃峯 小林 多峰 松坂 素亭 石橋紀代子 長澤 光遥 長澤 飯峰 小林 澄佳
秋月 惠美 八峠 華紅 森 春畝 秋月 惠美 八峠 華紅 森 春畝
中川 英雪 中川 英雪
宮原 良子 嵯峨 帯琳 吉田 惠利子 宮原 良子 嵯峨 帯琳 吉田 惠利子
飯田 茂美 飯田 茂美
柴原 彩香 柴原 彩香
福原 瑞鳳 福原 瑞鳳
高橋 美江 高橋 美江
萩原 良紅 萩原 良紅
大家 春雪 大家 春雪
池田 麗峰 池田 麗峰
和泉 宵鮮 和泉 宵鮮

証明書・釈文コピー貼付位置（はがれないよう、この**枠内に**貼ってください）

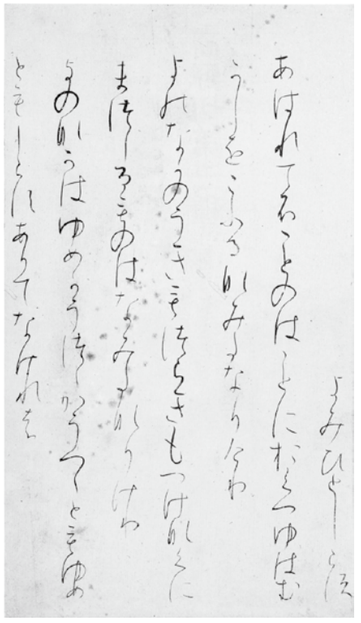
※右の枠内に、作品全文の原文と読みを記入又は、用いた書籍からコピー（縮小可・**図版のコピーはご遠慮ください**）貼付のこと。
なお、「千字文」のような多字数は原文のみとし、自作詩歌は全文自書のこと。
※これは臨書も同様で、誤字等により、入賞外となることを防ぐためです。
※**学生証・障がい者手帳などの証明書も合わせて枠内に貼付ください。**

釈文を記入又は
コピー貼付
○

永和九年。歲在癸丑。暮春之初。
會于會稽山陰之蘭亭。脩禊事

図版は貼らない
×

釈文を記入又は
コピー貼付
○

よみびとしらず
あはれてふことのはごとにおくつゆはむかしをこふるなみだなりけり
よのなかのうきもつらきもつげなくにまづしるものはなみだなりけり
よのなかはゆめかうつゝかうつゝともゆめともしらずありてなければ

図版は貼らない
×